

別表1 市原市立中央図書館一部業務委託に係るプロポーザル選定基準

R6年度用 項目					
提案依頼事項	配点		配点	評価事項	
1	事業実施体制	10	従事する人数・職種の確保について	10	本業務の受託を想定した従事する人数、職種は確保されているか。
2	業務実績	30	公立図書館における受託実績について(令和5年度以前過去3年以内に受託があることが必須)	10	相当の規模の公立図書館の受託実績(業務委託・指定管理)があるか。
				10	受託実績(業務委託・指定管理)における司書割合は確保されていたか。
				5	相当の年間貸出冊数がある公立図書館の受託実績(業務委託・指定管理)はあるか。
				5	受託業務内容の種類は豊富であったか。
3	受託についての基本的な考え方	85	公立図書館での図書館サービスのあり方及び市の施策についての考え方	20	図書館の使命、公共図書館の役割の基本的な理解があり、市の施策を理解した上で、図書館サービスの在り方について、ビジョンや基本理念、基本方針などが示されているか。
			カウンター業務に関する考え方1	10	多くの利用者とは接する業務であることを理解し、多様性に対応したサービスに関する考え方が明確に提案されているか。
			カウンター業務に関する考え方2	10	中央カウンターでの業務で、貸出・返却・利用者登録・書庫出納等の基本的な業務だけでなく、読書相談、資料や図書館の案内等の取り組みについて児童奉仕の専門的な知識を活かした効果的な提案がされているか。
			カウンター業務に関する考え方3	10	児童カウンターでの業務で、貸出・返却・書庫出納等の基本的な業務だけでなく、読書相談、資料の案内、書架の整理等の取り組みについて児童奉仕の専門的な知識を活かした効果的な提案がされているか。
			カウンター業務に関する考え方4	5	視聴覚サービスについては、視聴覚資料及び視聴覚ライブラリーの利用、映画会の集客に繋げる取り組み等についての効果的な提案がされているか。
			業務改善に関わる提案について1	15	業務内容を十分に理解した上で、業務の効率化・経費削減等、図書館運営に効果的な提案が示されているか。
			業務改善に関わる提案について2	15	業務内容を十分に理解した上で、利用者満足度を向上に繋がる、利用者への対応やサービスレベルの向上等に関する取り組みについて、専門的な知識をいかし、効果的な提案が示されているか。
4	配置計画	40	1年以上の公立図書館勤務経験者の割合	10	公立図書館で勤務経験のある従事者の十分な配置が提案されているか。(5割を超えていることが望ましい)
			責任者、副責任者及びその他の従事者の配置方針	20	司書資格を有し、公立図書館での業務経験がありリーダーシップを発揮する能力がある責任者、副責任者を配置が提案されているか。
			勤務体制の考え方及びローテーション表について	5	事業を安定して実施するための勤務体制が確立されているか。配置人数、責任者、副責任者の配置、従事者の常勤・非常勤等の雇用形態、司書資格の有無、男女比等に配慮したローテーションとなっているか。勤務日数・勤務時間等に無理のない提案がされているか。
			繁忙期や従事者の急な欠勤等のサポート体制について	5	繁忙期(夏休み等)及び従事者の急な欠勤、遅刻、早退の際のサポート体制が確保されているか。
5	雇用計画	10	従事者の雇用計画について	5	業務実施にあたり、組織体制として十分な雇用計画が確保されているか。
			従事者の定着化や市原市内在住者の雇用の考え方について	5	従事者の定着化や市原市内在住者の雇用について配慮されているか。
6	準備	5	12月1日業務開始までの準備スケジュールについて	5	業務開始に向けてのスケジュールが具体的に示されているか。
7	研修計画	10	従事者の人材育成について	5	従事者の育成方針が示されているか。
			従事者の研修について	5	従事者のレベルアップに繋がる具体的なプログラム(専門研修や職場研修等)になっているか。計画的かつ十分な研修実施体制が組まれているか。
8	保安体制	10	災害や事故、緊急時の対応策及び報告体制について	5	災害や事故、緊急時の対応及び連絡・報告体制が具体的かつ、臨機応変な協力体制となっているか。
			利用者及び従業者自身の安全確保と危機管理について	5	安全確保等の危機管理についての方策が述べられているか。
9	法令遵守	10	個人情報保護	5	個人情報の取扱いと管理方法、情報セキュリティ対策は適切か。個人情報保護等に関する教育(研修や教育方法)が実施される体制が整っているか。
			関係法令遵守等について	5	図書館法、著作権法、視覚障害者等の読書環境の整備に関する法律等について基本的な理解があり、その遵守において具体的な方策(研修の実施等)の提案がなされているか。
10	連絡体制	10	受託者と市との連絡・報告体制について	5	受託者から図書館への連絡・報告体制について具体的に示されているか。
			本部、責任者、副責任者とその他の従事者との連絡・報告体制について	5	本社による現場のサポート体制は確保されているか。従事者間での引き継ぎ等の連絡・報告体制について具体的に示されているか。
11	利用者の要望	10	利用者からの要望・苦情等への対応方針及び対策について	10	利用者からの要望・苦情等への対応方針について示されているか。トラブル・クレーム発生時に、速やかに対応する体制・防止策を整えているか。
12	その他特記事項	30	上記の項目に含まれない提案内容の評価について	30	要件以上の付加価値を持った提案がなされているか。実現可能な提案となっているか。
13	ヒアリング審査	10	資料作成能力及び業務を実施するうえでの熱意・意欲	10	説明は分かりやすいか。取り組み姿勢が明確で適切なものとなっているか。
14	提案価格	30	提案見積金額、積算根拠	30	提案上限額に対する価格設定は適切であり、業務の内容に対する費用が妥当であるか。
		300		300	最低基準 180点